

選挙について考えてみましょう



次のグラフは最近の選挙での投票率を年代別に表したものです。

令和4年参议院議員通常選挙(選挙区)年齢別投票率
(札幌市標準投票区)



若い人たちの投票率は低くなっています。本当にこれで良いのでしょうか？

投票に行かなかった理由としては、「選挙にあまり関心がなかったから。」や、「どの政党や候補者に投票すべきかわからなかったから。」「私一人の投票の有無で世の中は変わらないと思ったから。」といったものが多いようです。

ですが、若者の投票率が低いと、若者の声は政治に届きにくくなってしまいます。その結果、若者のための政策が実現しにくくなり、実現するのに時間がかかったりしてしまう可能性があります。本当に投票に行かなくても良いのでしょうか。



選挙のときには、あなたの「こうなったらいいなあ」という願いを託し、投票に行きましょう！

進学や就職で引っ越したら、住民票を移しましょう

一口メモ

選挙で投票するためには、選挙権を有するだけでなく、選挙人名簿に登録されていることが必要です。

選挙人名簿への登録は住民票がある市区町村で行われます。そのため、進学や就職などに伴い、実家を離れる場合などにおいては、引っ越し先の市区町村へ住民票の届出をしましょう。